



令和4年10月21日
発行 美保だいせん会
印刷 東京印刷株式会社

令和4年度美保基地追悼式 ご遺族とともに国防に命を捧げた 英霊たちを悼む

英霊たちを悼む

9月30日(金)美保基地は基地発展の礎となった殉職隊員の崇高な志を顕彰するため、ご遺族、来賓参列による追悼式を2年ぶりに基地体育館において挙行了。

追悼式にはご遺族をはじめ、境港市長、美保基地協力会会長、鳥取県防衛協力会副会長、美保航友会長、美保つばさ会会長、鳥取県鳥取県庁、鳥取県隊友会会長、基地主要幹部隊員約65名が参列した。式は国歌吹奏にはじまり、殉職隊員の紹介、黙とうが行われ、続いて本式の執行者である與儀基地司令が「美保基地の今日は、地域の皆様のご理解と温かいご支援はもとより諸先輩の血の滲む努力と忍耐、弛まぬ精進に支えられたものです。そして、その過程では「我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つ」という崇



殉職隊員への敬意を込めて弔銃斉射

與儀司令から追悼の辞

高な使命を全うせんとし、志半ばで職に殉じられた二十柱の尊い献身があり、そのことを我々は決して忘れることはありません。今日の我が国を取り巻く現状を踏まえれば、今この場に在る我々も諸先輩方以上に精進を続け、真に強い部隊を追求することこそが、志半ばにして職に殉じられた先輩方の崇高な想いにお応えする唯一の方法だと考えております。



慰霊飛行(ミッシングマンフォーメーション)

離島の医療空白を補完 隠岐の島からの緊急患者空輸 370回を数える

隠岐諸島の医療機関での治療が困難な救急患者を航空機で運送する活動が昭和46年から続けられており、8月25日(木)その回数は370回に達した。

これは島根県知事からの要請で美保基地が行っている「隠岐患者空輸」と呼ばれる災害派遣活動で、美保基地が実施する災害派遣全体において大きな割合を占めている。隠岐諸島の地域医療を支え、国民の命を守るために、絶え間ない出動態勢と安全を維持しながら続けてゆく。



C-2からドクターカーにバトンタッチ

この活動は日頃イメージしていたようには上手くいかず、側面のガラスを割ってもドライバーを車外にひきだすことは困難な状況。乗用車は時間が経つにつれほとんど海中へその姿を隠してゆく一方だ。

いよいよ乗用車はリヤガラスを海面に覗かせるのみとなり、最後の可能性に賭けてリヤガラスを割った。生き延びようと必死に車内から手を伸ばすドライバーと三輪1曹の手は繋がらない。さらに2人は沈みゆく乗用車が起す激しい水流で引き離されてしまった。今や完全に海中に没してしまつた乗用車の状況に3人はわが身の危険を感じ「これまでか」と決心し海面に浮かび出て、悔しさをにじませた。その時、なんとドライバーが海面に顔を覗かせたのである。奇跡が起きた。3人の協力が岸壁から救出に要する道具を投げ



前列左から瀬尾氏、三輪1曹、細谷氏

米子港の奇跡 海没する車内からドライバーを救出

三輪1曹は咄嗟に近くの人から自動車の窓ガラスを破砕する道具を借受けて海中に飛び込んだ。続いて2人も「助けなければ」の一心で飛び込んだ。3人は米子港でそれぞれの時を過ごしていた。その時、目の前で1台の乗用車が岸壁の車止めを超え海中に転落したのである。



医療チームに護られてC-2から降機



搬送先によっては鳥取県の救急隊とも連携する



安達署長と懇談する3氏

先日小学4年生になる娘から「お父さんは小さいころ何の勉強が得意だったの?」と聞かれました。私は国語や社会が得意だったと話しました。娘に「何か得意なものはないのか?」と尋ねると「うーん、無いかなあ」と娘は性格的になにをするにも自信が持てないようでした。

私は「勉強に限らず自分で考えて一生懸命やってみよう。必ず上手くいくから」とだけ伝えました。その理由は過去の自身の経験からでした。

私が小学校3年生の頃、社会の科目で増えていくゴミに関する授業を受けました。授業を終えた私は、「このままでは地球が危ない。何とかしなければ!」という使命感に駆られ学校が終わった後の家までの道中、ゴミを拾いながら帰ったのです。まず、落ちていたビール袋を拾い、それにとんどん詰め袋がいっぱいになると拾ったゴミを反対の手で持ちながら歩き、家に着くころには抱えきれない程のゴミを捨てることができました。ゴミを持つて帰宅した私を見た母親は「どうしたの?」と怪訝な顔をし、私は経緯を話しました。母は「それは良いことをしたわね」と褒めてくれました。私は母に認めてもらったという誇らしい気持ちと達成感から自信が持てた気がしました。

自ら考え行動し認めてもらうという経験は、社会に出た後も様々な事に挑戦するための勇気に繋がると思いますが、娘にも是非そうやって自信と勇気を養ってもらいたいです。

(不器用父さん)





ケーシーは遠くから見てもデッカイね!



管制塔から絶景を独り占め



あーま!こちらも並列複座!!



防弾装備が凛々しいですよ!



コックピット満喫してますよ〜ん



こちらは人命救助システム実演



チヌークの可愛い後ろ姿もなかなかの人気



前ではコックピットにワクワクです

ちびっこヤング オープンベース スナップ集

ちびっこヤング大会は例年スポーツ競技会の形で実施していましたが、今年は趣向を変えて美保基地の施設や装備に「見て」「触れて」「乗り込んで」もっと美保基地の事を理解してもらえるような企画をと、5月から実施している美保基地オープンベースと融合させて8月の最後の週末にオープンベースの集大成として開催しました。



G-2コックピットも並列複座ですよ!



バスで滑走路走行なんて貴重な経験



G-2機内もほどよく大盛況



映える放水、霧のカーテンに湧く歓声



さあ!上手に登れるかな?



ANA機も友情出演??



手を消毒したらドリンクタイム!

美保管制隊員、褒賞受賞

今回は、第5術科学校の
上級航空管制員課程におい
て、優秀な成績を収め卒業
した隊員2名を紹介したい
と思います。
両隊員は、美保管制隊に
おいても明るく真面目に勤
務しており、とても努力家
で、管制隊の主力として勤
務しています。
また、上級航空管制員課
程入校前には、ターミナル・
リーダー管制業務及び進入
管制業務の管制技能試験を
高評価で合格し、管制技能
証明を全て取得しました。
その真面目な性格と勢い
を維持したまま入校に臨ん
だ2名は、見事、「第5術科
学校長褒賞」及び「第5術
科学校学生隊長褒賞」を受
賞することになり、その一
報を受けた管制隊は大いに
盛り上がりました。
美保管制隊は、この2名
を誇りに思いつつ、切磋琢

定年に向けて自己啓発

将来への心構えしつかりと

7月12日〜7月14日の3
日間、美保基地援護室は「能
力開発設計集合訓練(准空
尉及び空曹)」を実施した。
本訓練は、定年退職のお
よそ10年前の若年定年自衛
官に対し、将来の生活設計
に必要な能力の開発を図る
ことを目的として開催して
いる。
今回は、美保基地、高尾
山分屯基地から26名の隊員
が参加し、退職後は民間企
業に再就職することを想定
しているため全員が私服
(クールビズ)での参加と
なった。
部外講師として、(株)エイ
ジェックより「福島麻未(ふ
くしままみ)氏」が来訪。ラ
イフプラン及び自衛官の就
職状況、企業が求める人材
等について2日間にわたっ
て講義していただき、参加

者が真剣に聞いている姿勢
が印象的であった。また、
4名を一組としたグループ
討議・発表においては和や
かな雰囲気ながら活発な意
見交換が行われ、同世代の
参加者の人柄を知る良い機
会にもなった。
自衛隊再就職企業アン
ケートでは、退職自衛官の
「規律正しさ」、「真面目さ」
について企業の60%が高く
評価しており、
必要としてい
る人材に関し
ては「協調性
のある人材」、
「素直で実直な
人材」を求め
ており、一般
的に企業は、
入社後速やか
に周囲との円
滑な人間関係



福島氏の巧みな講義



和やかながらも、普段と違う雰囲気は少し緊張



本池3曹 学生隊長褒賞
八木3曹 学校長褒賞(コースレコード)

磨るとともに、引き続き
日本と空の安全のために業
務に邁進する所存です。
筆者 尾田曹長

故事成語

ちゅうげんしかま
No.250 中原に鹿を逐う
●帝王の位を得るべく争うこと。転じて、地位や物を得るために争うこと。



「中原に鹿を逐う」
「ちゅうげんしかま」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
このあたり
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」

「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」

「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」
「鹿は帝王の位の争うたことだ。」



楽に浮かんで助けを待つことが重要



ボランティアと選手は一心同体



愛する家族の支えは絶大だ

もうひとりのアスリート

第40回全日本トライアスロン皆生大会

7月17日(日)、第40回全日本トライアスロン皆生大会が鳥取県西部2市4町村(米子、境港、南部、伯耆、大山、日吉津)を舞台に開催された。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりとなった大会には、全国から約990人が参加し、総延長154kmに及ぶ過酷なレースに挑んだ。今年は、皆生海岸の波が高かったため、3kmのスイムが6.9kmのランに変更され、その後は予定通り115kmのバイクと32kmのランに移行するコースとなったが、実は本来の距離より30km程短くなった。

その理由は、新型コロナウイルスの影響をうけ、全国から参加されるボランティアが例年の半数ほどの約2300人と少なく、エイドステーション等の確保ができないためであった。大会には、

運営スタッフやボランティアの存在は必要不可欠であり、彼らは「もうひとりのアスリート」と呼ばれているのだ。

参加者の数も日本一と言われ、猛暑の中、選手たちが一杯の水をこぼすまいと必死で渡す子供たち、声を枯らしながら選手の名前や応援をする方々も我々と同様アスリートであり、仲間である。彼らの存在があるからこそ、選手たちは勇気と元気をもらいながら安心してレースに参加することができ、きっと彼らも同様の気持ちで参加していることだろう。このような素晴らしい仲間や職場の同僚、家族や友人からの絶え間ない応援が選手たちをゴールまで導いてくれる、人の温かさをとっても感じる大会である。

第405飛行隊が着衣泳訓練

生還の決め手は「浮いて待つ」

第405飛行隊は境港サーフレスキューチームから岩本和貴氏をはじめとする講師団を招き、「夏季保命訓練」として着衣泳法の演習を9月2日(金)美保基地内のプールにおいて実施した。

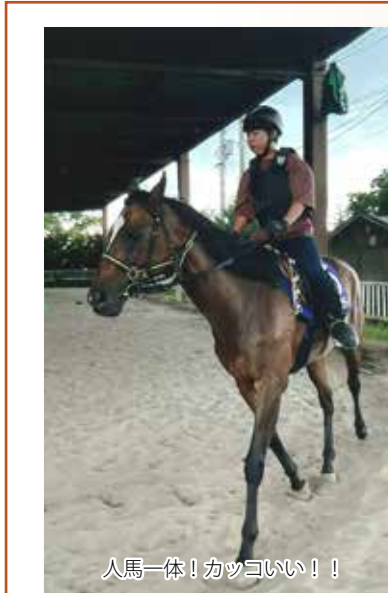


消防署に勤務されている講師の方々

9月初旬とはいうものの、強風吹きすさぶ中で、過酷な訓練で、凍えながらも着衣泳の有利な点と不利な点とを、身をもって確認した。

また、講師のレクチャーで肺の中の空気の有無による浮力の違いを実感し、浮きながら救助を待つ心得と所作を学ぶなど、体力を温存しつつ水難から生還するための術を身に着けた。

なお、境港サーフレスキューチームは「水辺の安全活動」を推進している団体で、美保湾展望ビーチの管理や監視・救助活動などを行っている。



人馬一体!カッコー!!!

僕のお父さん

ぼくのお父さんは、魚を飼っています。魚の種類は、金魚、フナ、ドジョウ、メダカ、グッピーがいます。最初は僕が飼いたいと言いついて出たのですが、いつのまにかお父さんが世話をするようになってしまいました。

お父さんは毎朝、犬の散歩に行きます。散歩から帰ってきた時も餌をあげてから家に入ってきます。

職場紹介

整備補給群本部 総務人事班

アットホームな職場 若手が活躍!! 積極採用

「だいせん新聞をご覧の皆様、こんにちは。今回の職場紹介は整備補給群本部総務人事班です。整備補給群司令の指導事項である「着実・挑戦」をまんなまモットーとしており、総人班長以下現在10数名の班員で構成されています。

主な業務は、総務係が業務予定の作成や食伝作成等などを行い、人事係が隊員の人事管理をするといったものですが、群本部及び群全体にわたる各種業務の実施並びに統括も地味に行っており、総務人事班は群本部、ひいては整備補給群全体の要となる部署です。

そんな我が班は、やる気に満ち溢れた若き空士をはじめ、経験豊富で何でも知っている空曹や文書管理補助員さんといった方々、そして、いつも優しく弥勒菩薩のように班員を見守っている総人班長という恵まれたメンバー、いつも笑み絶えないものの、締めるときはしっかりと締めて着実に業務をこなすといったメリハリのある部署で、毎日楽しく職務に専念できています。

現場に出て整備作業等をする事はありませんが、有事の際に備えて課外には

週末は水槽の水換えをしています。魚を飼っている水槽が5つあるので大変そうです。

週末にはお父さんが車で大山に連れて行ってくれます。大山で僕は馬に乗っています。帰りもお父さんが車を運転して家に帰ります。

お父さんいつもおつかれさまです。

余子小6年 高松 幸範 くん
飛行場勤務隊 高松1曹 長男



和やかムードの職場です

筋トレや食トレ、更には激辛チャレンジをこなして、常に自らの限界に挑戦し心身を鍛練しています。

何となく近寄りたがたい雰囲気があるかもしれませんが、ぜひ遊びに来てみてください。

整備補給群本部の 何でも屋さん

Ezawa 写真館

6月号に突如として掲載しました「Ezawa写真館」
多方面から編集室へ「何が始まったのですか? 新連載ですか?」とのお問い合わせを頂戴しました。
そこで、まず今号では「Ezawa写真館」の館主、彼の素顔を少しばかり紹介したいと思ひます。



彼は自衛官、第403飛行隊に所属しています。前職は商業カメラマンのアシスタント。大学生の頃に写真の世界に魅了されて以来、写真道を歩んできました。

撮影の知識と腕前は並みの自衛官たちをはるかに凌駕するものがあります。天性のセンスと経験から生み出される緻密な1枚1枚は、どれもが写真撮影を職種とする自衛官たちにも勝るとも劣らない素晴らしい作品ばかりです。

これからも不定期にてではありますが、Ezawa写真館からドラマのある1枚をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお祈りします。

(注:詩は、別の者が担当いたしております。)

カメラを構える 立ち姿が物語る 「撮影の知識と技」

だいせんをご覧の皆さん、こんにちは。
今回は第403飛行隊の松橋3曹のご家庭を紹介させていただきます。
家族構成は旦那様の紀仁さんと、奥様の舞花さん、可愛い猫ちゃん2匹と仲良く暮らしています。紀仁さんと舞花さんの出会いは8年前。ここ美保基地で出会い、約1年間の交際期間を経て結婚されたそうです。

お互いの第一印象をお聞きすると、紀仁さんは舞花さんが可愛いな〜♡、舞花さんは紀仁さんのことを「背が高く、優しく、かっこいいな〜♡」と思われたそうです。実に運命的な出会いですね♪
転勤でこの地を離れた期間もありましたが、舞花さんは空中輸送員に転職し、夫婦揃って2人が出会った場所である美保基地に戻り、勤務しています。現在は米子市にご自宅を構えて、猫を飼うというお二人の交際していた頃からの夢も叶え、毎日楽しく生活しています。

休日は2人で食事に行ったり、ご自宅で愛猫と戯れたりして過ごしています。紀仁さんはシフト勤務で、舞花さんはフライトで帰宅が遅くなる時もあり、すれ違う時もありますが、結婚してから7年目に突入してからも毎日笑顔が絶えない日々を送っているそうです。

最後にお2人から一言ずつメッセージをいただきます。紀仁さん「これからゲームはほどほどにね♡」だそうです。これからは末永くお幸せに!!
403SQ
パワーストーン★ジュン



家族2人と2匹、とっても仲良しですね!

ふるさとバンガイ

『自然とイルミの融合 国営備北丘陵公園で過ごす冬』

～広島県～

衛生隊 1士 吉村悠希

秋も深まり、日々寒さが増すこの頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は、中国地方のほぼ中央、広島県は庄原市にある国営備北丘陵公園をご紹介します。ここは中国地方で唯一の国営公園に指定されている場所です。毎年約50万人が訪れるレジャースポットでもあります。ここ鳥取から距離も近く、足を運ばれたことのある方もいらっしゃるのでは



イルミのシーズンがいよいよやってきますね!

秋も深まり、日々寒さが増すこの頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は、中国地方のほぼ中央、広島県は庄原市にある国営備北丘陵公園をご紹介します。ここは中国地方で唯一の国営公園に指定されている場所です。毎年約50万人が訪れるレジャースポットでもあります。ここ鳥取から距離も近く、足を運ばれたことのある方もいらっしゃるのでは

秋も深まり、日々寒さが増すこの頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今回は、中国地方のほぼ中央、広島県は庄原市にある国営備北丘陵公園をご紹介します。ここは中国地方で唯一の国営公園に指定されている場所です。毎年約50万人が訪れるレジャースポットでもあります。ここ鳥取から距離も近く、足を運ばれたことのある方もいらっしゃるのでは

第2の人生
お元気で
8月・9月・10月
定年退官者



のではないのでしょうか。この公園の見所はたくさんありますが、まずはこの公園を象徴する広大な花畑です。四季折々、種々の花を楽しむことができます。秋はコスモス、冬はポタンが綺麗で、中国地方唯一のフォトスポットとなっています。

ます。そしてぜひ見てほしいのが、イルミネーションです。毎年11月中旬から1月初旬まで公園中に様々なイルミネーションが施され、夜ごと幻想的な美しさを湛えます。また、残念ながら去年は見送られてしまいましたが、毎年同じ時期

には花火も打ち上がり、本公園の名物となっています。湖畔では今流行りのグランピングを泊りがけで楽しむことができます。その他にも巨大なアスレチックやキャンプ場のほか、明治初期の里山を再現した「ひばの里」では体験教室の

コーナーが充実しており、魅力が盛り沢山です。新型コロナウイルス感染症が落ち着いて広島県に遊びに行く機会がありましたら、ぜひご友人や恋人、ご家族と一緒に訪れてみてください。

基地の警備は 任せてください!

ホープ登場

管理隊警備小隊 伊川 遼 2士
管理隊警備小隊 浜田 祐貴 2士

令和4年7月15日付で管理隊警備小隊へ配属された2名を紹介します。
1人目は伊川 遼2士、三重県出身の26歳です。入隊前は約2年間民間企業で配達や営業などを担当していました。
趣味は「お酒を飲むこと」ということで、ラウンジD A I S E Nによく出没します。もし寂しそうに飲酒をしている姿を見かけたら、ぜひ声を掛けてあげてください。その際、あたりめを渡すと非常に喜びます。

今後の抱負は「11月から、厳しいと評判の初級警備員課程への入校が決まったので、しっかりと準備をして臨みたい」とのことでした。
2人目は浜田 祐貴2士、青森県出身の20歳です。元陸上自衛官という経歴の持ち主です。小学4年生から始めたバドミントンでは、中学校時代に全国大会へ出場したほどの実力であり、私は見たことがありませんが本人曰く「上手」とのことです。基地のバドミントン部に興味があるそうなの



左から伊川2士と浜田2士

で、部員の方はぜひお声掛けください。
今後の抱負は「体力測定1級を取得すること及び着隊時から僅かに増えた体重を元に戻すこと」だそうです。
以上、警備小隊期待の新戦力2名をよろしくお祈りします。
基地業務群管理隊 丹野1曹



ハロウィン
街はハロウィンムード、今年はどんな仮装の新星が現れるのか!? 期待です。

住所 鳥取県境港市
9月7日付
第3輸送航空隊 田中 昌樹 准空尉

住所 鳥取県米子市
10月9日付
第3輸送航空隊 関野 稔 准空尉

住所 鳥取県米子市
8月15日付
第3輸送航空隊 高尾 幸治 准空尉

住所 鳥取県米子市
9月14日付
第3輸送航空隊 下田 良一 空曹長